

2019（平成31）年3月1日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟  
登録会員各位

Dubai 2019 World Para Athletics Championships  
日本代表選手の選考について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2019年11月7日～15日にかけて「Dubai 2019 World Para Athletics Championships 2019世界パラ陸上競技選手権大会ドバイ（以下世界パラ陸上選手権大会）」が開催されます。

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下当連盟）は、選考委員会において下記のとおり選手選考を行い、代表選手を派遣します。

記

1. 選考対象の条件
  - 1) 2020東京パラリンピック競技大会陸上競技実施予定種目を対象とする。
  - 2) 2019年度連盟登録会員であること。
  - 3) 2019年シーズンIPC登録し、ライセンスを取得していること。
  - 4) World Para Athletics（以下WPA）が公開予定であるDubai 2019 World Para Athletics Championships Qualification Ranking（以下ランキング）に氏名が記載されていること。  
<https://www.paralympic.org/athletics/results/rankings>
  - 5) 国際クラスステータスがNew(N)、Review(R)、Confirmed(C)のすべての選手が対象となる（国際クラスは問わない）。
  - 6) 別途定める選考基準を2019年7月20日・21日開催の2019ジャパンパラ陸上競技大会（岐阜メモリアルセンター長良川競技場）終了までにクリアしていること。

2. 参加標準記録および派遣指定記録の突破期間

World Para Athletics (以下 WPA) の指定する参加標準記録突破期間は 2018 年 1 月 1 日～2019 年 9 月 30 日までとなっている。代表選手の決定のための選考委員会の開催および最終エントリーの関係から、当連盟においては参加標準記録および派遣指定記録の突破期間を 2018 年 1 月 1 日～2019 年 7 月 21 日までとする。

3. 標準記録突破のための指定大会

国内、国外を問わず「WPA 公認大会」並びに「WPA エンドース大会」を指定大会とする。

4. 選考基準

- 1) 対象種目の派遣指定記録 (別表参照) をクリアーした選手。
- 2) 対象種目のランキング 4 位 (2019 年 7 月 21 日付) までの選手。ただし、前項の派遣指定記録は適応しない。
- 3) 前述の 1) および 2) を併せた対象選手(以下 対象選手)が 4 名以上となった場合、2019 年ジャパンパラ陸上競技大会の対象種目での対象選手上位から 3 名を派遣する。
- 4) 2020 東京パラリンピック競技大会の実施種目としてユニバーサルリレー・T64/T44 男子走高跳・T52/51 女子 100m・T13 女子やり投げが検討されている。これらの 4 種目が 2020 東京パラリンピック競技大会で実施されるよう、開催国として WPA に働きかける為に、T64/T44 男子走高跳・T52/51 女子 100m・T13 女子やり投げについては、参加標準記録 (別表参照) をクリアーしている選手の中からランキング日本人上位 2 名を連盟推薦として選考委員会に推薦する。  
また、ユニバーサルリレーについては上位入賞およびチーム構成上の観点から、一部の短距離種目では複数の選手を選考可能とするための指定記録とする。
- 5) 2019 (平成 31) 年度当連盟主催または共催大会の WPA 公認大会の記録が、選考委員会までにランキングに反映されなかった場合でも、代表選手選考のための記録として対象とする。

6) 個人招待枠についてはユニバーサルリレーメンバー編成上、強化委員会において必要と判断された場合、対象選手を短距離種目に出場できるよう WAP へ申請する。

## 5. その他

- 1) 代表選手は「誓約書」に署名し当連盟に誓約書を提出すること。提出しない選手は選考を取り消す。またユニフォーム規程を順守すること（日本代表ユニフォーム着用時の写真等は当連盟の許可なく使用できないので注意すること）。
- 2) 代表選手は事前の代表合宿の参加を義務付ける。参加できない場合は代表選手を取り消すことがある。
- 3) 本連盟の代表選手として不適切な行動のある場合は代表選手を取り消すことがある。
- 4) 大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合、アンチ・ドーピング規則違反、その他参加が不可能な状況が発生した選手について、強化委員会と医事委員会等で協議の上、代表を取り消すことがある。この場合選考委員会を通じて、理事会にて最終判断する。
- 5) 大会前あるいは大会中にメダル授与対象外（ノンメダル）となった種目については、選手選考した後でも、派遣を中止することがある。
- 6) 世界パラ陸上選手権大会の参加資格および実施競技が変更された場合、本選手選考について変更する必要がある場合は、当連盟ホームページで公表する。
- 7) 選手団のコーチについてはナショナルチームヘッドコーチが別途選考して、理事会の承認を得て派遣する。

以上